

2020年9月3日

学術コミュニケーション技術セミナー（JPCOAR Monday） 実施要項

1. 開催趣旨

機関リポジトリ運営をはじめとしたオープンアクセス関連業務に携わる担当者等を主たる対象として、業務に関連した技術的知識について基本的理解ができるようなセミナーを開催する。

学術情報流通には数多くの側面がありそれらは互いにさまざまに関連しているため、本セミナーでは当協会の主分野であるオープンアクセスリポジトリに関連する技術に限定せず、関連周辺技術を広く取り扱う。テーマに応じて、関連専門組織・委員会等から講師を招聘するものとする。

2. 開催方式

オンライン（Webex Events）開催とする。

3. 日程及びプログラム概要

- A. オープンアクセス及び機関リポジトリ周辺技術解説（10/26（月）14:00～16:00）
 - ・ 学術コミュニケーションの動向
 - ・ リポジトリ周辺技術解説(1) JPCOAR スキーマなど
 - ・ リポジトリ周辺技術解説(2) OAI-PMH, (ResourceSync,) IRDB からの連携など
- B. デジタル・アーカイブ周辺技術解説（11/2（月）14:00～16:00）※
 - ・ デジタル・アーカイブ周辺技術解説(1) IIF など
 - ・ デジタル・アーカイブ周辺技術解説(2) DC-NDL、(ジャパンサーチ) など
 - ・ 研究データリポジトリ事例
- C. 電子ジャーナル・データベース周辺技術解説（11/16（月）14:00～16:00）※
 - ・ 電子ジャーナル・データベース周辺技術解説(1) COUNTER など
 - ・ 電子ジャーナル・データベース周辺技術解説(2) Altmetrics など
 - ・ 電子ジャーナル・データベース周辺技術解説(3) KBART, ERDB-JP など
- D. 著者名・機関識別子、検索サービス周辺技術解説（12/7（月）14:00～15:30）
 - ・ 著者名・機関識別子技術解説 DOI, ORCID, e-Rad 研究者番号, 科研費機関番号, ISNI など
 - ・ 検索技術解説 CiNii, NDL サーチ, Alma, カーリル, summon, EBSCO, WoS, Scopus など

※プログラムB及びCは、図書館総合展フォーラムとして開催する。

4. 参加資格

制限なし

5. 申込方法

JPCOAR が設置する Google フォーム（9月下旬開設・周知予定）から申し込むものとする。

6. その他

- ・ A～Dのすべてを受講するか一部を受講するかは任意とする。
- ・ 参加費は無料とする。
- ・ 修了証は発行しない。
- ・ 参加人数の制限なし。

以上